



## 山都町で野菜を食べて、自然に触れる それが、SDGsへの第一歩!

町の面積の72%が山林という自然に恵まれた山都町。全国に先駆けて、1970年代から有機農業(化学的に合成された肥料や農薬を使わない農業)に取り組むなど、自然と共に暮らしを営んできた地域です。2021年には、この有機農業による持続可能なまちづくりが評価され、「SDGs未来都市」に選定されました。

山都町で昔から育まれてきた、自然の力を生かす農村の暮らしや知恵は、SDGsにも大きく貢献できるものと思っています。若い世代の皆さんには、まず山都町の有機野菜のおいしさを知って、農業を体験して、山で遊んで、昔からの暮らしの知恵に触れていただきたいです。そうすることで、自然とSDGsへの理解を深め、持続可能な山都町の未来を担う人材に育ってくれることを期待しています。

山都町長 梅田 穰

山都町の土は栄養分が  
豊富なんです。



(中央)山都町長 梅田 穰(ゆたか)・(左)「バリカタキッズ」ラフェイブ ジェイミーさん・(右)「バリカタキッズ」亀山 姫花さん

○バリカタキッズ  
福岡を拠点に活躍する5人組ダンス&ポータルグループ。音楽とダンスを通してSDGsを発信する取り組みを行なっています。2021年に「サステナ」でメジャーデビュー。



## わたしたち一人ひとりができること

- マイバックやマイボトルを持ち歩こう。
- 地元で採れた食材を買って食べよう。
- 外食では、食べられる量だけ注文しよう。
- 物や洋服を、長く大事に使おう。
- こまめに電気を消そう。
- 不要なものは捨てずにリサイクルに出そう。



動画もチェック!!

SDGs PR動画  
「ゆうきをつくる町」



## SDGs 未来都市 山都町がつくる 持続可能な世界



阿蘇山麓のまち



山都町  
YAMATO-CHO  
KUMAMOTO/JPN



「SDGs(エスディーゼズ)」とは、「Sustainable Development Goals(サステイナブル・デベロップメント・ゴールズ、持続可能な開発目標)」の略称。2015年に国連で採択された国際社会共通の目標で、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指すものとなっています。17のゴール(なりたい姿)と169のターゲット(より具体的な取り組み)が定められ、「地球上の誰一人として取り残されない」、つまり世界中のどこの国に暮らすどんな人でも幸せになれるよう取り組むことを掲げています。先進国も発展途上国も、そして企業や自治体、民間団体や個人にいたるまで、世界中の人がこの開発目標に向かって取り組みを始めています。

SDGsは、地球を包む「経済」「社会」「環境」の3つの面に関して、貧困や飢餓から環境問題、経済成長、ジェンダー平等、平和と公平まで、幅広いゴールが設定されています。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

